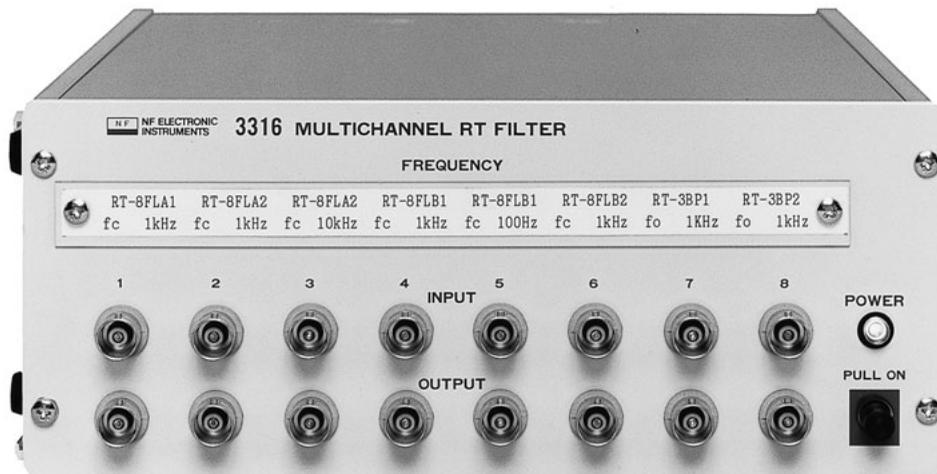


抵抗同調フィルタ (RTフィルタ収納ケース)

3316



RTフィルタ

3316は、最大8個のフィルタを内蔵し、任意の遮断（中心）周波数に固定して使用するデスクトップ型のフィルタです。本器の場合、当社の抵抗同調フィルタモジュール（RTシリーズ）を内部のソケットに差込み、素子抵抗をプラットホーム（ソケット式で抜き挿し可能）に半田付けすることで、フィルタ特性や周波数の設定が可能となります。フィルタの種類は、急峻な減衰特性を持つアンチエイリアシングフィルタ（ローパスフィルタ）と、IEC-225規格に準拠した $\frac{1}{3}$ オクターブフィルタ（バンドパスフィルタ）とがあり、それぞれの種類の中から選択することができます。

■ ご注意 ■

本器は、フィルタモジュールとして当社の抵抗同調フィルタ（RTシリーズ）を使用しますが（1チャンネルあたり1個必要）、本器とモジュールとは別売りとなっておりますので、お求めの際はご注意ください。また、モジュールの周波数設定抵抗（1チャンネルあたり6本又は8本）等の部品は原則としてお客様にご用意いただき、組み込み作業も行っていただいております。

● 抵抗値の計算および組み込み作業は、半田付けの経験があれどなたでも簡単に行うことができます。

● 当社にて組み込みを行う場合は別途料金を申し受けます。

■ 3316の定格

チャンネル数	最大8チャンネル
搭載モジュール	RTシリーズ
構成可能なフィルタとモジュール名	ローパス(8次連立チエビシェフ):RT-8FLA1/2、RT-8FLB1/2 バンドパス(3次対):RT-3BP1/2
入力結合	DC
最大入力電圧	±10V
遮断（中心）周波数設定	内部のプラットホーム（ソケット式で抜き挿し可能）に固定抵抗を半田付け（固定周波数）
電源	AC100V±10% 約16VA

■ フィルタモジュール (RTシリーズ) の定格抜粋*1

遮断（中心）周波数範囲	RT-8FLA1/8FLB1/3BP1:10Hz~2kHz RT-8FLA2/8FLB2/3BP2:100Hz~20kHz
周波数精度	±2%以内（外付抵抗の誤差は含まず）
減衰傾度/選択度 (Q)	RT-8FLA1/2:135dB/oct相当 RT-8FLB1/2:100dB/oct相当 RT-3BP1/2:18dB/oct BW Q=4.32 (BW1/3oct)
入力インピーダンス	50kΩ以上
出力インピーダンス	100Ω以下
ひずみ率	0.005% (typ) at 1kHz
オフセット	±10mV (typ) 調整可能

*1 仕様の詳細は「機能モジュールデータブック」をご参照下さい。

■ 外形図

